

日々の暮らしに

## 香川芳子

女子栄養大学学長

# 子育ては子どもの 健やかな成長を見守り 人間として自立を促すことです

放任や虐待など、子どもをめぐる痛ましい事件が続きます。子ども数が多かった時代には子ども同士の上下関係の中や隣近所の人に見守られて生きる知恵を身に付けてきました。今は人間関係も希薄になり、親子が孤立して母親が孤軍奮闘しているようです。

私自身の子育ての話で恐縮ですが、体が弱かった息子には、じょうぶになるようにと願ってプールに連れて行きました。それが続いて本人の意思で水泳の選手生活を始めました。高校受験の三者面談で、担任の先生に「本人しだいで

すからどこでもけっこうです」と話したものですから、あきれられました。子どもは、素直で人間としてきちんと生活できるように育てばよし、あとは本人のやる気しだい。これが、わが家の子育ての方針でした。

子どもは親の思いどおりにはなりません。親のつごうを押しつけてはなりません。ゆったりと構えていればみずから歩む道を見つけてきます。親の役目は、人間として生きていくための、基本的な物事の考え方や生活技術を身につけさせ、自立を促すことに尽きます。